

## 平成29年度「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」 における加美南部小学校の結果の分析と今後の取組について

大阪市立加美南部小学校  
校長 吉岡 千明

スポーツ庁による「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」について、平成29年4月から7月末までの期間に、5年生を対象として、「実技に関する調査」と「質問紙調査」を実施いたしました。

大阪市教育委員会では、保護者や地域の皆様等に説明責任を果たすとともに、より一層教育に関心をお持ちいただき、教育活動にご協力いただくため、各学校が調査結果や調査結果から明らかになった現状等について公表するものとしています。

本校でも、調査結果の分析を行い、これまでの成果や今後取り組むべき課題について明らかにしてまいりましたので、本市教育委員会の方針に則り公表いたします。

なお、本調査により測定できるのは、体力等の特定の一部分であり、学校における教育活動の一側面に過ぎません。本校では、他の教科も含め、総合的に子どもの体力向上をめざしています。

### 1 調査の目的（全国体力・運動能力、運動習慣等調査に関する実施要領より抜粋）

- (1) 子どもの体力・運動能力等の状況に鑑み、国が全国的な子どもの体力・運動能力の状況を把握・分析することにより、子どもの体力・運動能力の向上に係る施策の成果と課題を検証し、その改善を図る。
- (2) 各教育委員会、各公私立学校が全国的な状況との関係において自らの子どもの体力・運動能力の向上に係る施策の成果と課題を把握し、その改善を図るとともに、そのような取組を通じて、子どもの体力・運動能力の向上に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。
- (3) 各公私立学校が各児童生徒の体力・運動能力や運動習慣、生活習慣、食習慣等を把握し、学校における体育・健康等に関する指導などの改善に役立てる。

### 2 調査の対象

- ・国・公・私立学校の小学校第5学年、特別支援学校小学部第5学年の原則として全児童
- ・加美南部小学校では、5年生 75名

### 3 調査内容

- ・児童に対する調査
- ア 実技に関する調査（以下「実技調査」という。測定方法等は新体力テストと同様）  
小学校調査では、以下の種目を実施する。  
[8種目] 握力、上体起こし、長座体前屈、反復横とび、20mシャトルラン、  
50m走、立ち幅とび、ソフトボール投げ

#### イ 質問紙調査

- 運動習慣、生活習慣等に関する質問紙調査（以下「児童質問紙調査」という。）  
を実施する。

# 平成29年度「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」結果検証シート

## 全体の概要

大阪市立 加美南部 小学校

児童数

75

## 平均値

	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20m シャトルラン	50m走	立ち幅とび	ソフトボール 投げ	体力合計点
男子	14.60	16.58	30.78	42.28	49.33	9.21	156.53	21.15	52.28
大阪市	16.49	19.23	32.34	39.54	49.98	9.37	149.36	22.61	52.79
全国	16.51	19.92	33.15	41.95	52.24	9.37	151.71	22.53	54.16
女子	14.79	17.66	33.09	36.16	35.00	9.58	148.09	14.45	52.97
大阪市	16.18	18.20	37.06	37.88	39.64	9.60	143.32	14.07	54.58
全国	16.12	18.81	37.43	40.06	41.62	9.60	145.47	13.94	55.72

## 結果の概要

男子は、50m走と立ち幅とびは、全国平均を上回ったが、握力や上体起こしは、かなり下回った。一方、女子は、50m走とソフトボール投げ、立ち幅とびで全国平均を上回ったが、他は概ね下回る傾向であった。男女とも、種目によっては、全国平均を上回るものもあるが、体力合計点を見る限り、男女とも全国平均を約2~3ポイント下回っている。

なお、昨年度は立ち幅とびが男女ともに特に全国平均との差が大きかったので、体育の学習時に必ず、とぶ運動を取り入れるように全教員で取り組んだ。その結果、男女ともに大きく改善が見られ、全国平均を超えることができた。

## これまでの取組の成果と今後取り組むべき課題

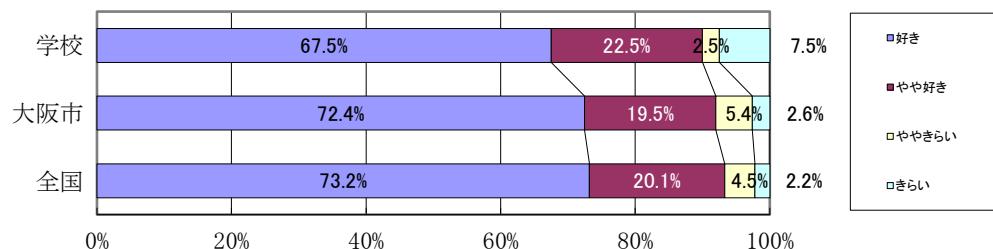
- ・大なわとび等の取組や外遊びへの呼びかけが効果を上げ、児童の体力は向上している。とりわけ立ち幅とびでの伸びが見られた。さらに持久力を向上させるために、かけ足やなわとび等を重視し、それらを使った遊びを生活化していくように取り組む。
- ・おにごっこやなわとびに関連した遊びが児童の間で人気がある。また、兄弟学年(1・6年、2・4年、3・5年)で長なわを楽しむ姿が定着してきた。今後は、運動委員会や集会委員会が中心になって、おもしろい遊びを紹介する機会を作り、全校児童で楽しむ雰囲気をつくる。
- ・教員研修を充実させ、「楽しみながら体力を作る遊び」について、研究をすすめる。

## 運動やスポーツについて（男子）

質問番号	質問事項
------	------

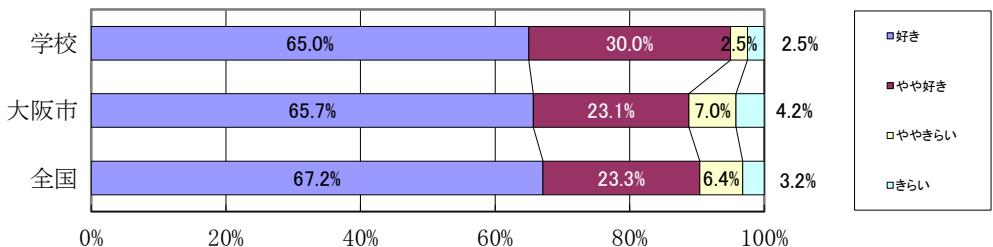
1

運動が好きか



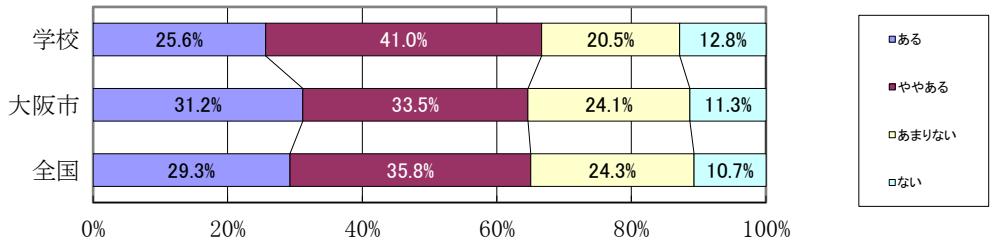
2

小学校入学前は運動遊びが好きか



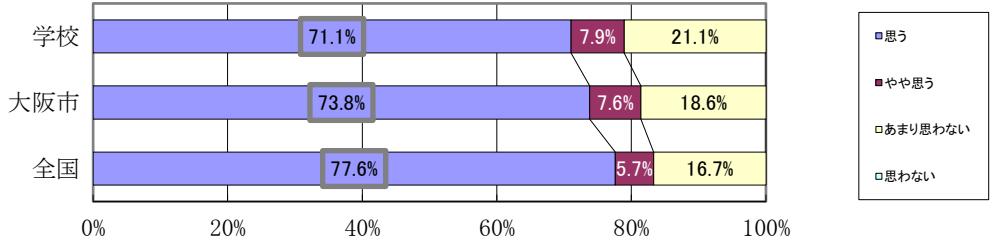
3

体力・運動能力に自信があるか



5

中学校に進んだら、授業以外でも自主的に運動やスポーツをする時間を持ちたいと思いますか。



### 成果と課題

男子は、外遊びが好きで、積極的に活動する。なわとび週間などの取り組みを通じ、体を動かすことが楽しいと感じられる児童が増えてきたことは成果である。今後とも、継続的に取り組んでいきたい。

### 今後の取組

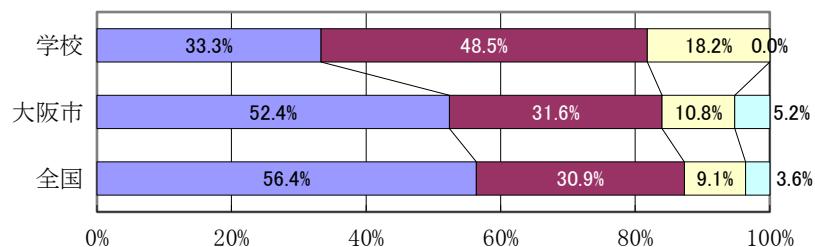
大なわとびを使った遊びやかわったおにごっこなどを、紹介したのはとても効果があった。運動に取り組みたいという気持ちは高いので、今後、さらに遊びのバリエーションを増やして充実させ、運動の生活化を図っていきたい。

## 運動やスポーツについて（女子）

質問番号	質問事項
------	------

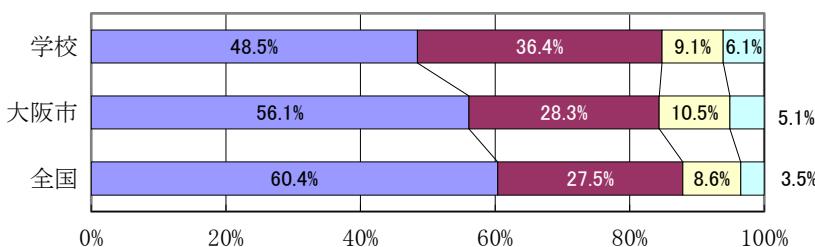
1

運動(体を動かす遊びを含む)やスポーツをすることは好きですか。



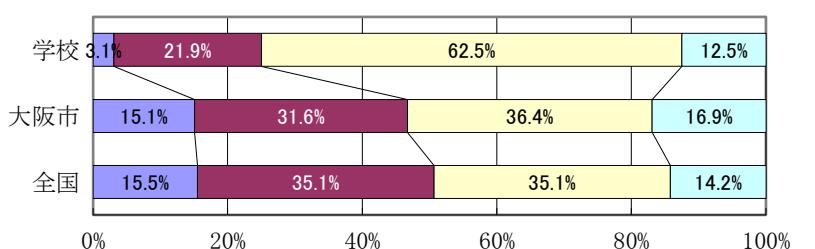
2

小学校入学前は運動遊びが好きか。



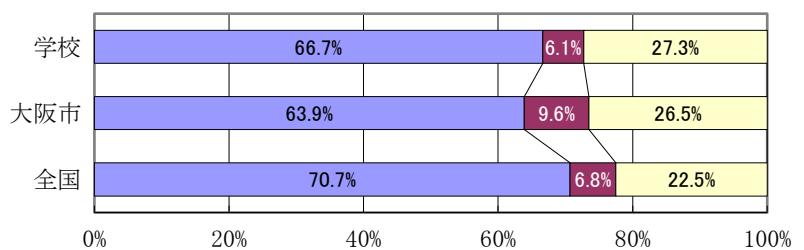
3

体力・運動能力に自信があるか。



5

中学校に進んだら、授業以外でも自主的に運動やスポーツをする時間を持ちたいと思いますか。



### 成果と課題

女子は、少しずつであるが、積極的に取り組むようになってきた。しかし、体力面で自信のある子は少ない。なわとび週間などの取り組みを通じて運動遊びが楽しいと感じられる児童が増えてきたことは成果である。今後とも、継続的に取り組んでいきたい。

### 今後の取組

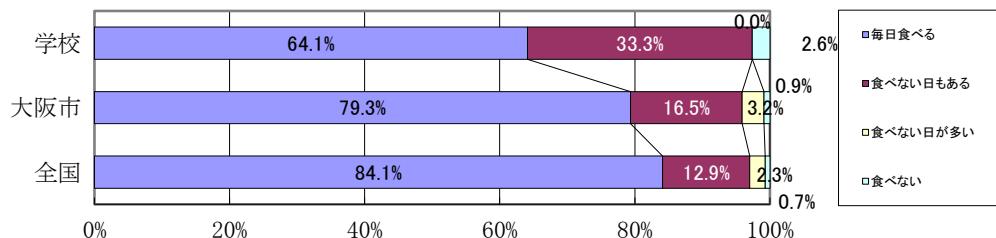
運動委員会の児童が、なわとびを使った遊びやかわったおにごっこなどを、児童集会で紹介するのはとても効果があった。まずは、意欲化を図ることが大切なので、今後、さらに遊びのバリエーションを増やして充実させ、運動の生活化を図っていきたい。

## ふだんの生活について（男子）

質問番号	質問事項
------	------

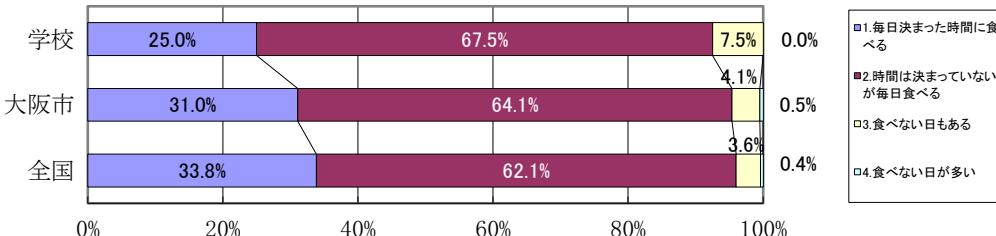
7

朝食は毎日食べますか（学校が休みの日もふくめます）



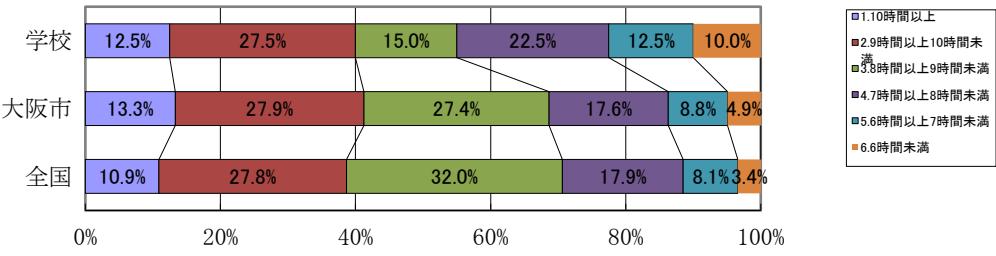
8

夕食は毎日食べますか。（学校が休みの日もふくめます）



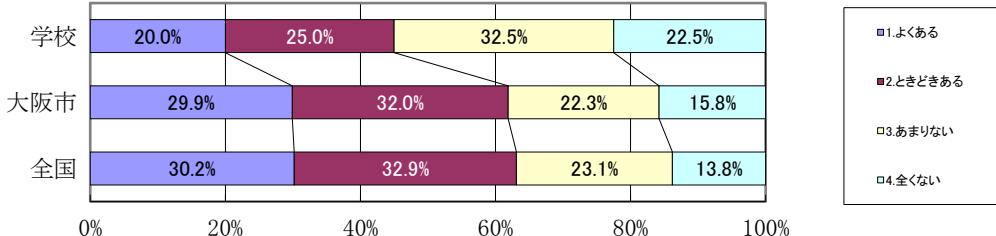
9

毎日どのくらいねていますか。



15

家人の人から運動やスポーツを積極的に行なうことをすすめられますか



### 成果と課題

健康週間などの取組を通して、規則正しくリズミカルな生活習慣の定着を図ってきた。その結果、昨年度に比べて、食事は改善に向かっているが、睡眠に関しては少し不十分である。

### 今後の取組

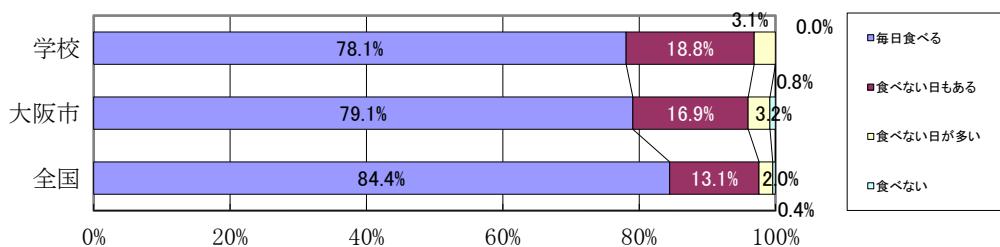
今後とも、健康週間などの取組を通して、規則正しい生活を呼びかけていく。  
家庭での高まりも大切なことで、地域・PTAにも呼びかけて、生活習慣に目を向けられるように様々な機会に啓発を図っていく。

## ふだんの生活について（女子）

質問番号	質問事項
------	------

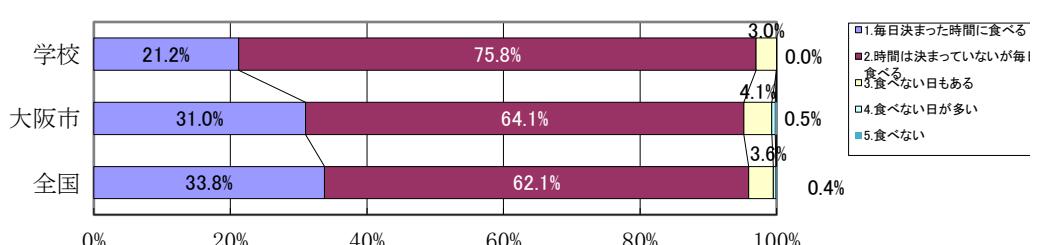
7

朝食は毎日食べますか（学校が休みの日も含めます）



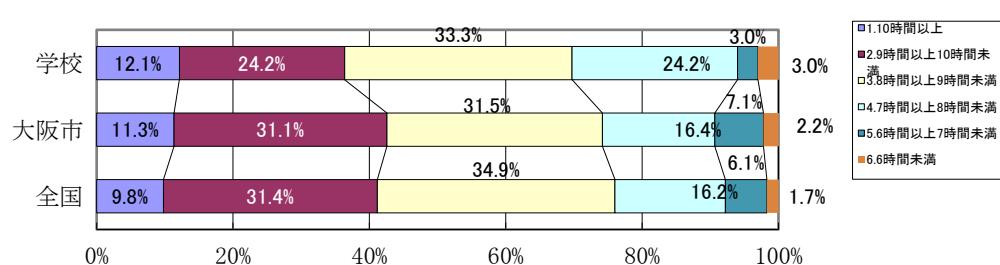
8

夕食は毎日食べますか。（学校が休みの日も含めます）



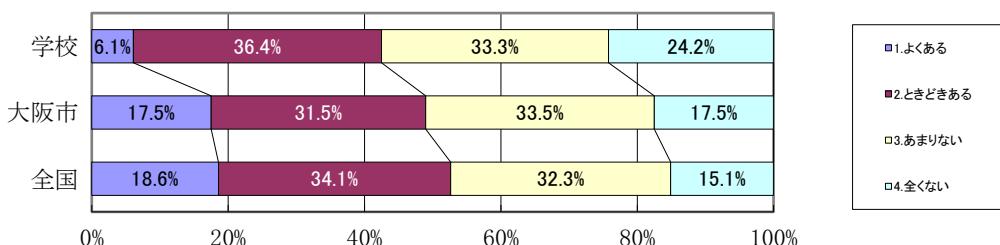
9

毎日どのくらいねていますか。



15

家人の人から運動やスポーツを積極的に行なうことをすすめられますか。



### 成果と課題

健康週間などの取組を通して、規則正しくリズミカルな生活習慣の定着を図ってきた。その結果、昨年度に比べて、食事は改善された。しかし、睡眠に関してはまだまだ改善を図らねばならない。

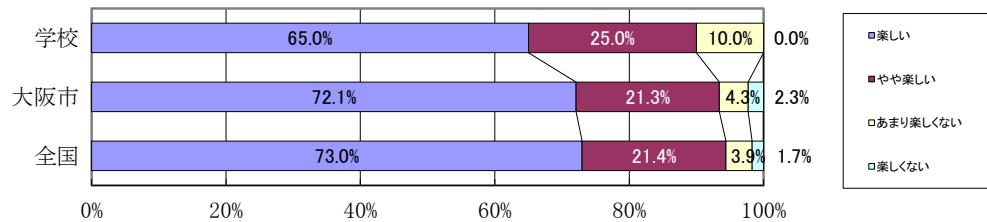
### 今後の取組

今後とも、健康週間などの取組を通して、規則正しい生活を呼びかけていく。家庭での高まりも大切なことで、地域・PTAにも呼びかけて、生活習慣に目を向けられるように様々な機会に啓発を図っていく。

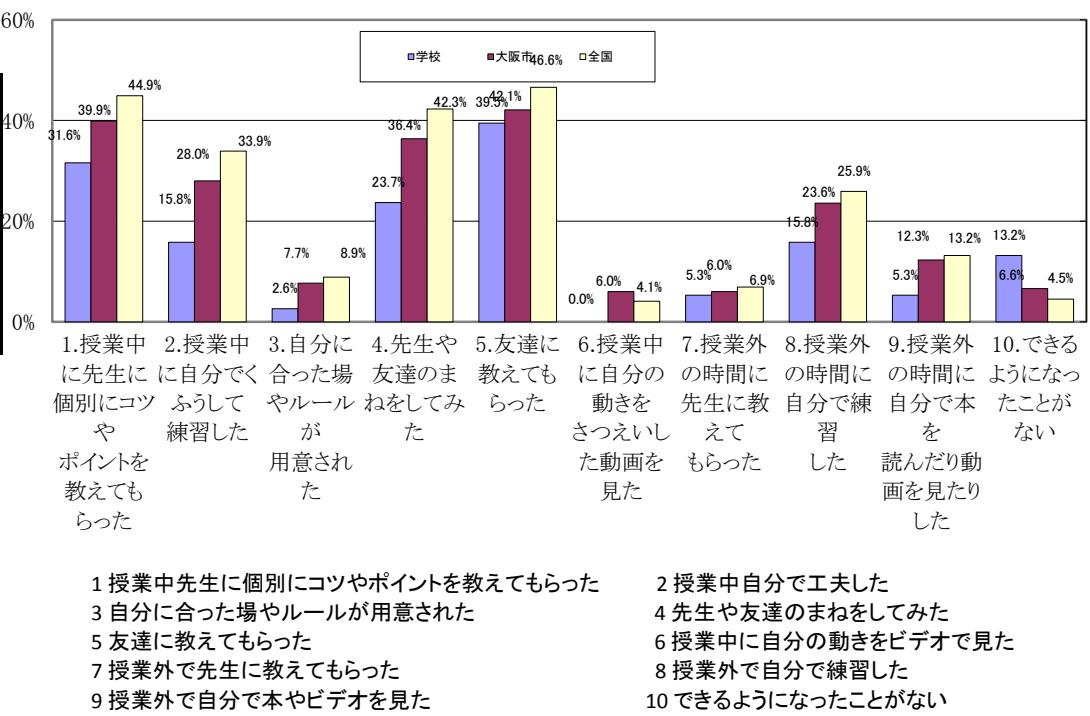
## 体育の授業について（男子）

質問番号	質問事項
------	------

19	体育の授業は楽しいですか
----	--------------



24	これまでの体育の授業で「できなかつたことができるようになった」きっかけ、理由はどのようなものがありましたか
----	---



### 成果と課題

体育の授業に楽しさ、面白さを感じられる児童が少ないので、大きな課題であると考える。特に、めあての持ち方や学習の振り返りが不十分であることと関連があると考える。

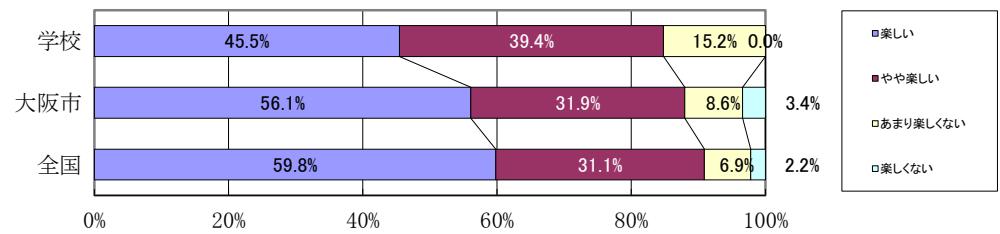
### 今後の取組

1時間の授業の中で、課題把握、振り返り活動をしっかりととらえさせることによって、児童の意欲、達成感、成就感を確認する場を充実させる。

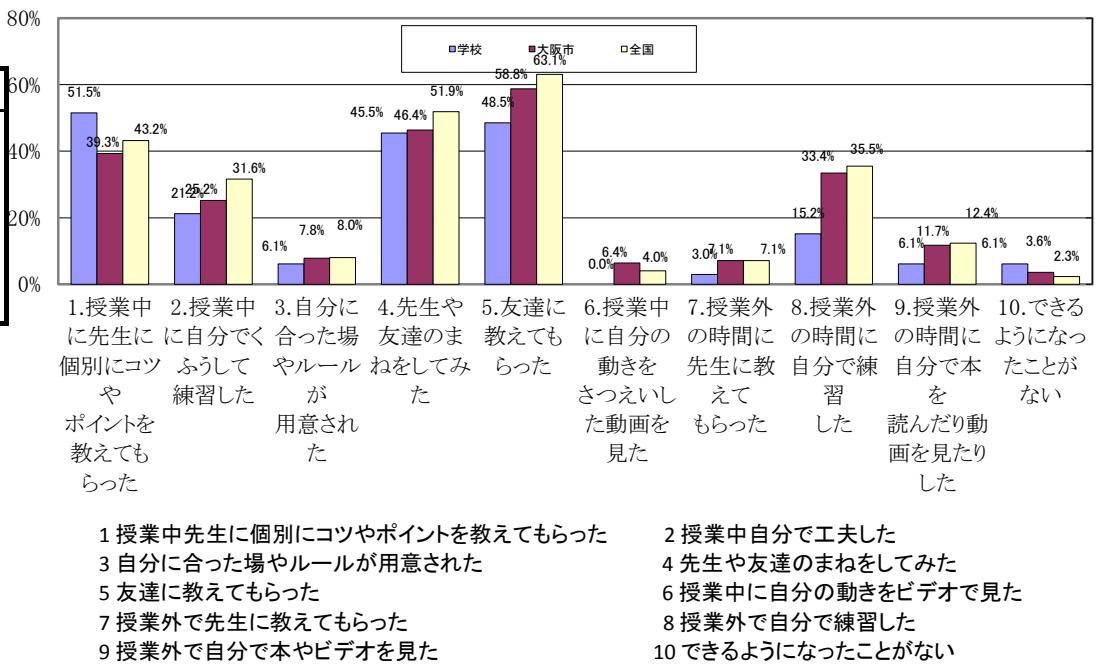
## 体育の授業について（女子）

質問番号	質問事項
------	------

19	体育の授業は楽しいですか
----	--------------



24	これまでの体育の授業で「できなかつたことができるようになった」きっかけ、理由はどのようなものがありましたか
----	---



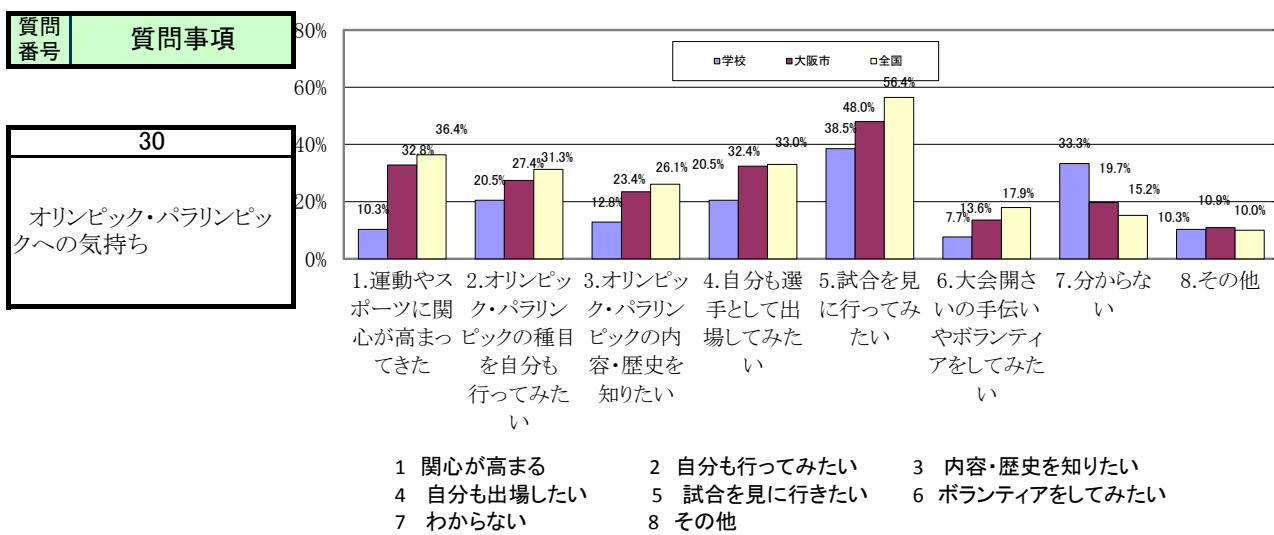
### 成果と課題

体育の授業に楽しさ、面白さを感じられる児童が少ないので、大きな課題であると考える。特に、めあての持ち方や学習の振り返りが不十分であることと関連があると考える。

### 今後の取組

1時間の授業の中で、課題把握、振り返り活動をしっかりととらえさせることによって、児童の意欲、達成感、成就感を確認する場を充実させる。

## その他（男子）



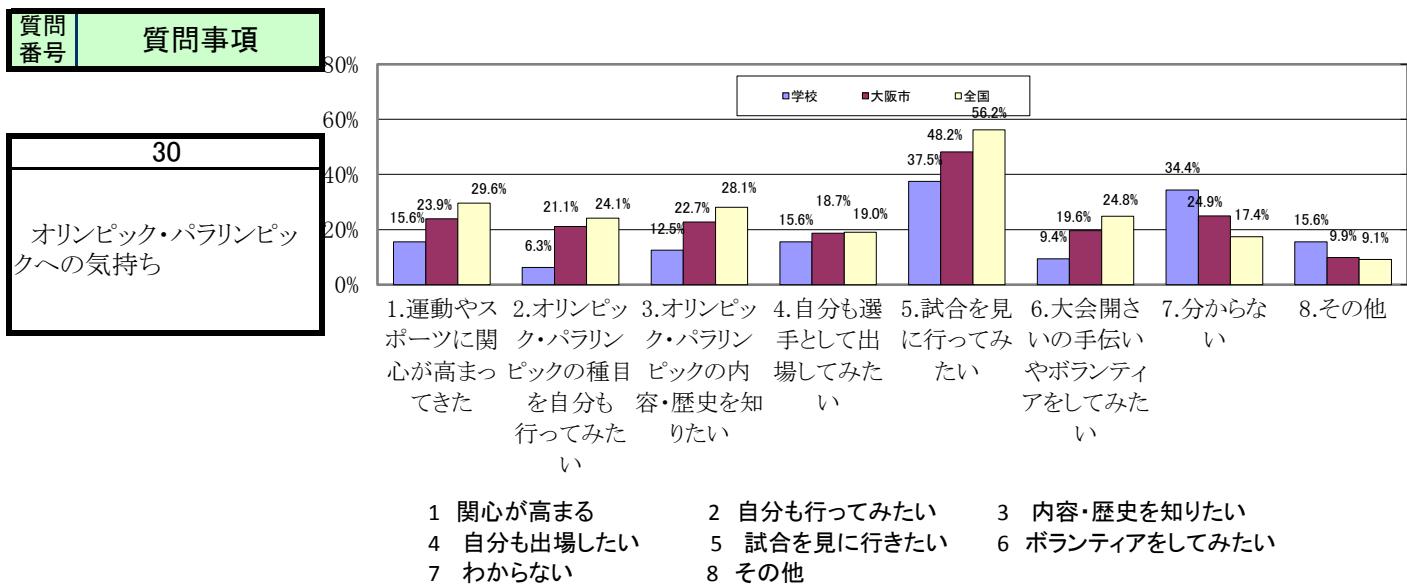
### 成果と課題

最後まで努力しようとする態度が育ってきている。また、スポーツの話題にふれることで、興味・関心は高まっている。運動面だけでなく様々な教育活動の場面において、最後まで努力することの大切さを伝えるていきたい。

### 今後の取組

運動面だけでなく様々な教育活動で、努力することの大切さを伝えていきたい。  
オリンピック・パラリンピックについては、子ども向けのスポーツニュースなどを通じて情報発信し、関心をもてるよう指導していく。

## その他（女子）



### 成果と課題

最後まで努力しようとする態度が育つてきている。運動面だけでなく他の学習活動でもその態度が見られるようになってきた。しかし、運動に対する興味・関心は高いとは言えないので、やり遂げる姿を見せることが必要である。

### 今後の取組

運動面だけでなく様々な教育活動で、努力することの大切さを伝えることが必要である。オリンピック・パラリンピックについては、子ども向けのスポーツニュースなどを通じて情報発信し、関心をもてるよう指導していく。